

乳房切除術と乳房再建術を受けた

Eさんとお子さん

(幼児期、学童期 三人)

末っ子はお風呂の時に気づいたみたいで、「ポチ(乳首)がない!」って。

看護師 お子さんには手術の前に、(病気の)説明したのですね? お子さんの様子はどうでしたか?

Eさん そうですね。特に、落ち込んだりはしてなかったし、入院したことで、さびしいっていうのはあったけど、病気は話したんです。子どもには、私が入院する前に、検査で調べに病院に通院していて、遅く帰った時に説明したんですけど。「ママ、今病気がどうか調べていて、遅くなったの」って言ったら、「乳がん?」って子どもが言ったんです。アンジェリーナ・ジョリーさんの話が学校でうわさになったのか、長男が言ったんですね。だから、言いやすかったです。「え? え? 何で、何で分かったの?」って、ピンポイントで胸のことも言っていないのに、「乳がん?」って、「あ、うん、そうだよ」ってね。で、取れば治るんだよって、「治るやつで、死んだりしないよ」って言ったのかな? 心配しないでっ

て。子どもは、「ふーん、そうなんだ」って。看護師 一番下のお子さんは、どうでしたか?

Eさん 末っ子は、そこまで気にしてないっていうか、病名とか言っても、まだ知らないから。

看護師 下のお子さんには、いつ言ったのですか?

Eさん 末っ子には、入院する前に、一応おっぱい無くなるからねって。だから、末っ子には乳がんって言っても分かんないからおっぱい無くなるよって。触ろうとしたので、こっちは病気だから、こっちは触っちゃだめなんだよって、「風邪?」とか言って言って、「こっちは大丈夫?」とかかって、べたべたべたべたって、「無事な方」とか言って触っていた。「俺のおっぱい」って言って、こっちは大丈夫って感じで、無事なことを確認していたかな。

看護師 退院して手術した姿は見せたのですか?

Eさん はい、見せました

看護師 どんな場面で、見せたのですか?

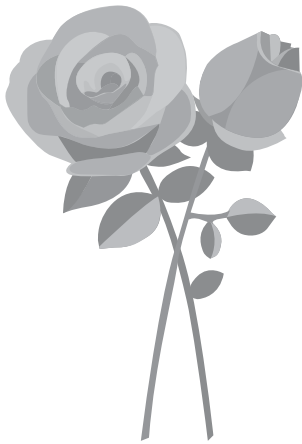
Eさん お風呂ですね。上の子は、「ほん

とどー。ない」みたいな感じだった。それからは、特にノーコメントで、真ん中の子は、それを見ては何も特には言っていなかったと思うんですけど、入院中に、「ママおっぱいなくなったの？」って言ったから、なんかポチ（乳首）っていうのはなくなったけど、形はあるよって言ったなら、「あっそ、なんだ〜」って安心したみたいで。子どもたちは、おっぱいを見慣れてるんです。手術後にここ（手術した傷）が痒くて夫に、「大丈夫かな？」って見てもらって、その時に子どもたちにも、「赤くなってない？」って見せて、見せるようにして、見慣れるようにしようと思いました。特に気にしてないっていうか、そこまでは心配してないようです。末っ子はお風呂の時に気づいたみたいで、「あるって言ったのに、ないじゃないか〜」ってみたいなことになって、言葉でうまく表現できないですけど、「おっぱい、ない」って、「ポチが、ない！」って、乳首がないことを言っていましたね。「でも、膨らんでるじゃない？ ここが無くなっただけだよ〜」って言ったんだけどね。ここ（乳首）がないことに、ちょっと

と気づいたから、一応こも大事にしていたんだなって、「ごめんね、ごめんね。こっち（反対）は、あるよ」って言ったなら、べたべたべたべた触っていた。

看護師 お子さんは、今はどんな感じですか？

Eさん そうですね、もともとお風呂には、夫と多く入っていたんですね。入院前から、うちは夫が大活躍してくれるので、ごほんも作ってくれるし、お風呂も夫の回数が多かったんです。（それで私は）今日はみんなで入れないなって、面倒くさい時とか、一人でゆっくりしたい時とか夫をお願いします



ることあったんです。そうなので、退院後もこなしするのは夫なので。だから、私が入ったのは、たぶん二回くらいしかありません。退院した日は、「ママがいる〜」とかって、まだ、子どもたちがちやほやしてくれました。「お風呂をためて入る」と言っていたんですけど、もうちやほやされなくなったの（笑）。今まで、放課後仕事で居なかったで、それだけでもちやほやしてほしいんですけどね。それもなくなって、すぐ、「遊びに行ってきた〜す」とかって（笑）。お風呂も、最初のうちはちやほやしておっぱいを気にしてくれていたけど、今のところそんなに入っていないので、あんまり気にしてないって感じですね。

看護師 お子さんに病気や手術することを伝えたことを、旦那さんに話した時の旦那さんの反応はどうでしたか？

Eさん あゝ、あんまり、旦那は病気でびっくりする方じゃないので。いちいち驚かないタイプっていうか、なんとなく伝わったってくらいで、言っちゃったねっていうことは全然なくて、長男が知っていて、アンジェリーナさんのおかげで、知ってて良

かったねってくらい。そんなに、あまり気にしてない、旦那は。おろおろするとか、ないですね。でも、入院生活は、やっぱり夫がだいぶ活躍していた。夫は（私が）入院中、いっぱいいっぱいだったみたいで、最後の方は機嫌悪くなって（笑）それで、生活に疲れたんです。病気の心配っていうか、大丈夫って言われたんだったら、大丈夫でしょって感じで、そんなに騒がないでいてくれます。生活には疲れてた。あの、子どもの歯磨きで仕上げ磨きとかするんですけど、それ面倒くさいんですね。そして末っ子はうるさい世代なので、あべれたりとか気が向かないとか、うるさくて面倒くさいんです。それを、こう入院前は協力してやっていたんだけど、二週間夫だけでやることに疲れて、退院したら追っかけなくなってる、なんていうか、真ん中の子がふざけたりしても、「もういいよ、パパはやらないから」って、今まではもうちょっと頑張ってるんだけだ夫はって感じで。じゃ、パジャマはママやりますって（笑）そんな感じですよ。

退院後仕事を休んで、子どもと一緒にいられる時間が長かったので、いつもよりゆつくりできました。
話す内容とか、子どもが病気のことを話題にするとかしないとかじゃなくて、今までより、ゆつくり過ごすことができました。

看護師 Eさんの退院後の親子の生活で変化したのは、コミュニケーションだったのですね？

Eさん そう。これは病気の事じゃなくて、退院後仕事を休んで、一緒にいられる時間が長かったので、いつもよりゆつくりできたっていう感じの変化。話す内容とか、子どもが病気のことを話題にするとかしないとかじゃなくて、今までより、子どもとゆつくり過ごすことができたっていう。

看護師 学校では、がんのことを話したりしているのですか？

Eさん それは、一応言わないでねって。がんって言うって聞いた人がびっくりするからって言うって。学校の先生に（がんのこと）言わなかったんです。「お友達にも、言わ

ないでね」って言ってあるんですけど。入院前に、一応親しい人には言っておこうと思って、ちょっとお茶しようって言った時に、子どもも連れていたんです。真ん中の子が、「ママの病気、乳がん」って言っちゃって（笑）焦って、「私が、言いくからさ」とか言って。発表されたから、言いやすくなったんですけど。それに、真ん中の子が味をしめちゃって。その時に、「ママ言いくからさ、ありがとう」って、私が言ったのかな？ その時の雰囲気でも、その後、（乳がんと）言うほどの子じゃないお母さんに、言いそうになって！ 真ん中の子を連れてる時に。「今は、言っちゃだめ！」って感じで。使い分けが子どもにはできないから、そんなこと言われても分からないよね、私の親しさ度ってね。それで以降は、「ちょっと言わないでね」って感じで（子どもに）言っている。上の子は言っちゃだめって言ったから分かると思うので、言わないとは思ってますね。

看護師 学校で、がんが話題なんですね。

Eさん 新聞取っていても、（子どもは）読まないと思うから。だから、自分が（テ



レビを)つけたニュースでしか聞き先がないと思うんで、すごいね。話題なんだね。それで、言いやすくなったから。再建したって、言いやすい時もあります。

看護師 それがなかったら、言いにくかったですか？

Eさん そうですね。がんにも、取れば治る度合いがあると思うっているんですけど、でも、がんって付いてるから、それを説明することもできないし。病名を言うと子どもは、がんだから死んじゃうってぐらいのイメージがあると思うんです。だから、ア

ンジェリーナさんのことがなくて、乳がんって言うと、死んじゃうと(子どもは)思っちゃうと思う。

看護師 Eさんが、子どもさんに、「乳がん?」って聞かれた時に、「でも、死なないよ」って伝えたのは、がんで死んじゃうとイメージするかもしれないと思ってなのですか？

Eさん そうです、そうです。私がそう思ったので。自分になったら、自分は死なないと思ってるので。そんなに、そんなに、大丈夫なこともあるし。この間、親戚が、なんだかがんで亡くなったんですね。だから、そういう話とかも、噂では聞いていると思うし、うちのおじいちゃんじゃないけど、いとこのおじいちゃんでもいたし。だから、がんだと死んじゃうんだって思っちゃってるんじゃないかなって。

看護師 Eさんは、入院前、お子さんに病気を伝えてきていますが、お子さんに関して、医療者に望む援助ってありますか？

Eさん もし、その言うかどうかの話しただったら、もし言えていないままで入院したとしたら、そういうことを、怖くないよ

うに伝えてほしいと思うかも。たまたま、うちは子どもが知っていたから言いやすかったけど、知らなかったら言わないでこの辺の病気とか、ごまかしていたかもしれないです。私の、「ママの自己満足」って言うって、気休めに子どもたちここに(手術した胸)を見せてきたんですけど、子宮がなかったら、もっと説明がしにくいのかな? でも、見た目が変わらないことはうらやましいな。ここ(胸)は、子どもには隠せないから絶対に。

看護師 お子さんが、きっかけをくれたんですね。

Eさん そうです。そうです。まだ、話せる歳でよかったのかもしれない。普段の話が気難しくなってきた年頃にはなっているんですけど。子どもが思っていることを全部言ってくれないか。でも、普段の会話はできていると思うから。他の方はお子さんとどんな感じなんでしょうか? もし分かれば、これからの子どもとの関わりの参考にしたいです。

看護師 貴重なお話を、ありがとうございます。 | 終 |